

古文基礎演習

【大単元】	【中単元】	【e点小単元名】	【キャロット小単元名】	【時間】
第1章『土佐日記』	『土佐日記』	『土佐日記』について	(1) 『土佐日記』について	4:27
		序・門出	(2) 序・門出(承平四年十二月二十一日)	21:59
		馬のはなむけ	(3) 馬のはなむけ(承平四年十二月二十二日～二十四日)	14:50
		淀川にて(前編)	(4) 淀川にて(承平五年二月七日)	11:11
		淀川にて(後編)	(5) 家にいたる(承平五年二月十六日)	12:22
		家にいたる		18:40
第2章『枕草子』	『枕草子』	『枕草子』について	(1) 『枕草子』について	5:07
		春はあけぼの	(2) 春はあけぼの	14:35
		五月ばかりなどに	(3) 五月ばかりなどに	16:59
		中納言殿まゐりたまひて(前編)		14:25
		中納言殿まゐりたまひて(後編)	(4) 中納言殿まゐりたまひて	8:47
		二月つごもり頃(前編)	(5) 二月のつごもり頃に	11:22
		二月つごもり頃(後編)		14:02
第3章『源氏物語』	『源氏物語』	『源氏物語』について	(1) 『源氏物語』について	5:30
		時めく更衣	(2) 時めく更衣(桐壺)	18:48
		更衣の実家	(3) 更科の実家	7:47
		皇子誕生	(3) 皇子誕生(桐壺)	9:26
		帝の御手紙	(4) 帝の御手紙(桐壺)	14:43
		命婦 宮中にもどる	(5) 命婦 宮中にもどる(桐壺)	13:57
		源氏、幼い紫の上を見つける	(6) 源氏、幼い紫の上を見つける(若紫)	16:30
		若紫に心ひかれる	(7) 若紫に心ひかれる(若紫)	9:23
		須磨の秋	(8) 須磨への隠退の決意(須磨)	12:13
		須磨へ隠退してむかえる秋	(9) 須磨の秋(須磨)	16:02
		紫の上の最期	(10) 紫の上の最期(御法)	16:36
第4章『更級日記』	『更級日記』	『更級日記』について	(1) 『更級日記』について	5:00
		あこがれの京へ	(2) あこがれの京へ	12:45
		富士川の不思議	(3) 富士川の不思議	14:56
		継母との生別	(4) 継母との生別	22:21
		物語の世界への夢	(5) 物語の世界への夢	8:41
		荻の葉を訪う男	(6) 荻の葉を訪う男	8:33
第5章『大鏡』	『大鏡』	『大鏡』について	(1) 『大鏡』について	5:22
		花山院	(2) 花山院	10:30
		太政大臣道長	(3) 太政大臣道長	15:15
第6章『宇治拾遺物語』	『宇治拾遺物語』	『宇治拾遺物語』について	(1) 『宇治拾遺物語』について	4:04
		児のかいもちするに空寝したること	(2) 児のかいもちするに空寝したること	14:05
		絵仏師良秀、家の焼くも見て喜ぶこと	(3) 絵仏師良秀、家の焼くも見て喜ぶ事	17:46
		獵師、仏を射ること①	(4) 獵師、仏を射ること	15:05
第7章『今昔物語集』	『今昔物語集』	『今昔物語集』について		15:33
		高陽親王、人形を造りて田の中に立つこと①	(1) 『今昔物語集』について	3:14
		高陽親王、人形を造りて田の中に立つこと②	(2) 高陽親王人形を造りて田の中に立つこと	7:23
		馬盗人①		16:25
		馬盗人②	(3) 馬盗人	14:27
第8章『徒然草』	『徒然草』	『徒然草』について		19:56
		四季それぞれの情趣	(1) 『徒然草』について	3:55
		仁和寺の法師	(2) 折節の移りかはること	11:43
		あだし野の露	(3) 仁和寺にある法師	15:11
		高名の木のぼり	(4) あだし野の露	17:35
		ある人弓を射ること	(5) 高名の木のぼりと言ひしをこ	9:40
		世に従はん人は	(6) ある人弓射ること	14:19
			(7) 世に従はん人は	12:59
第9章『おくのほそ道』	『おくのほそ道』	『奥の細道』について	(1) 『おくのほそ道』について	4:31
		序	(2) 序	11:38
		松島	(3) 松島	18:07
		平泉	(4) 平泉	12:27
		象潟	(5) 象潟	9:37